

I 部

「新聞小説『友情』の誕生

—武者小路実篤の薄田泣菫宛書簡を中心に—

二松学舎大学 文学部教授 瀧田 浩

「友情」は武者小路実篤の代表作品ですが、新聞連載小説だったことは注目されていません。しかし、倉敷出身の詩人・随筆家で、当時大阪毎日新聞社芸部長だった薄田泣菫宛ての実篤の書簡を読むと、原稿料や執筆過程など、さまざまな事情が見えてきます。「友情」を新しい視点から一緒に考えてみましょう。

II 部

「横溝正史『八つ墓村』をめぐる

七つの秘密 — 自筆資料からわかること —

二松学舎大学 文学部教授 山口 直孝

清水崇監督によって、今年四度目の映画化がなされた横溝正史『八つ墓村』は、金田一耕助シリーズの代表作です。岡山の山村を舞台とし、ホラーや冒険小説の要素も盛り込まれたミステリー大作の成立ちと魅力とを、二松学舎大学所蔵の『八つ墓村』原稿など関連資料を用いて考察します。

2026年

10月11日(日)13:00～15:30

開場・受付開始 12:30

会場

倉敷市立美術館 講堂

倉敷市中央 2-6-1

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

主催

二松学舎大学 共催 | 倉敷市

申込
方法

申込フォームからお申し込みください。
次のQRコードからお申込みいただけます。

申込締切：

9月30日(水)

参加費
無料

定員
200名

